

財務諸表に対する注記（令和6年度）

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券 取得原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法による減価償却を実施している。

なお、継2歯科衛生士養成所事業に係る器具及び備品は定率法を適用している。

また、平成19年3月31日以前に取得した資産については旧定額法を適用している。

②無形固定資産

定額法による減価償却を実施している。

(3) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職金支払いに備えるため、自己都合による期末要支給額に基づいて引当計上している。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
土地（本館敷地）	78,064,000	0	0	78,064,000
土地（専門学院敷地）	33,700,000	0	0	33,700,000
小計	111,764,000	0	0	111,764,000
建物（専門学院）	57,292,822	0	1,762,580	55,530,242
小計	57,292,822	0	1,762,580	55,530,242
合計	169,056,822	0	1,762,580	167,294,242
特定資産				
退職給付引当資産（法人会計）	49,741,480	4,884,100	21,842,100	32,783,480
合計	49,741,480	4,884,100	21,842,100	32,783,480
合 計	218,798,302	4,884,100	23,604,680	200,077,722

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
土地（本館敷地）	78,064,000	78,064,000		
土地（専門学院敷地）	33,700,000	33,700,000		
小計	111,764,000	111,764,000	0	0
建物（専門学院）	55,530,242	6,773,390	48,756,852	
小計	55,530,242	6,773,390	48,756,852	0
基本財産合計	167,294,242	118,537,390	48,756,852	0
特定資産				
退職給付引当資産（法人会計）	32,783,480		0	32,783,480
特定資産合計	32,783,480	0	0	32,783,480
合 計	200,077,722	118,537,390	48,756,852	32,783,480

4. 担保に提供している資産

該当なし。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
継1 公衆衛生 建物	608,427,679	61,856,811	546,570,868
継1 公衆衛生 什器備品	73,293,492	65,689,969	7,603,523
継1 公衆衛生 構築物	6,135,565	2,089,666	4,045,899
継1 公衆衛生 建物附属設備	197,691,857	65,529,196	132,162,661
継1 公衆衛生 水道施設負担金	1,091,760	371,830	719,930
継2 歯科衛生 建物	89,019,269	33,489,027	55,530,242
継2 歯科衛生 什器備品	31,048,539	25,021,674	6,026,865
法人会計 什器備品	1,609,386	786,563	822,823
合計	1,008,317,547	254,834,736	753,482,811

6. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

単位：円

銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
岡山県R6-1回10年公募公債	30,000,000	30,000,000	0
第2回(株)ちゅうぎんフィナンシャルグループ 無担保社債	20,000,000	19,692,000	△ 308,000

7. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当なし

8. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
減価償却費計上による振替額 継1	2,040,488
減価償却費計上による振替額 継2	219,562
合計	2,260,050

法 人 名：一般社団法人 岡山県歯科医師会

附 属 明 細 書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	土地（本館敷地）	78,064,000	0	0	78,064,000
	土地（専門学院敷地）	33,700,000	0	0	33,700,000
	土地合計	111,764,000	0	0	111,764,000
	継1 建物(専門学院)	57,292,822	0	1,762,580	55,530,242
	建物合計	57,292,822	0	1,762,580	55,530,242
	合計	169,056,822	0	1,762,580	167,294,242
特定資産	退職給付引当資産（特）	49,741,480	4,884,100	21,842,100	32,783,480
	特定資産計	49,741,480	4,884,100	21,842,100	32,783,480
その他固定資産	建物	558,739,421		12,168,553	546,570,868
	什器備品	20,627,708	540,000	6,714,497	14,453,211
	構築物	4,456,981		411,082	4,045,899
	建物附属設備	145,640,393		13,477,732	132,162,661
	水道施設負担金	793,077		73,147	719,930
	投資有価証券		50,000,000		50,000,000
	その他固定資産計	730,257,580	50,540,000	32,845,011	747,952,569
固定資産 合計		949,055,882	55,424,100	56,449,691	948,030,291
当期減少額のうち減価償却費				34,607,591	

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金					
継2 専門学院	15,056,600	1,426,300	0	0	16,482,900
法人会計	49,741,480	4,884,100	21,842,100	0	32,783,480
合計	64,798,080	6,310,400	21,842,100	0	49,266,380
共済事業責任準備金					
共済事業	223,476,603	7,357,588		0	230,834,191
合計	223,476,603	7,357,588	0	0	230,834,191